

新任相談援助職員研修 開催要綱

趣旨 高齢者・障がい者施設等に勤務する新任相談援助職員が、利用者や家族への相談援助に必要な基本的な知識・技術を習得することを目的に開催します。

開催形式

オンライン（①WEB 会議システム Zoom ミーティングによるライブ配信
及び②オンデマンド配信）

対 象

現職経験年数が3年未満の相談援助職員（相談支援担当者等）

定 員

160名

日 程

- ① ライブ配信
令和6年6月25日（火）
 - ② オンデマンド配信 配信期間
令和6年7月10日（水）～令和6年8月30日（金）
- ※オンデマンド配信とライブ配信の両方をご受講ください。

研修費用

4,000円（共通教材費）

申込期間

令和6年4月10日（水）～令和6年5月8日（水）

受講可否

令和6年5月15日（水）までにご連絡します。

プログラム

① ライブ配信

日程・時間	研修科目	研修内容
10:00~10:30	受付	WEB 会議システム Zoom ミーティング入室
10:30~10:40	オリエンテーション	日程、資料等の確認
10:40~12:10	講義 1・演習 「相談援助技術の基本と相談援助職員に求められる役割（1）」	<p>相談援助職は、利用者や家族、関係機関等、多様な面談・連携が必要とされる職種です。</p> <p>利用者のより良い生活を支援するため、円滑な援助関係を形成する理論や面接技法を学び、演習を通して実践的な技術の習得を目指します。</p>
12:10~13:00	休憩・昼食	
13:00~15:00	講義 2・グループ討議 「相談援助技術の基本と相談援助職員に求められる役割（2）」	<p>相談援助場面で欠かせないアセスメントの視点や具体的な技法を学びます。</p> <p>また、相談援助職員としての自分の強みを認識し、この強みを生かした面接技術の活用を考えます。</p>

② オンデマンド配信

時間	研修科目	研修内容
約 90 分	講義 3 【第 1 分科会 高齢者分野】 「高齢者の特性と関連する法制度の理解」	<p>高齢化率の上昇により、高齢者を取り巻く現状は、日々大きく変化していきます。</p> <p>老年期の特徴や認知症の特性、また高齢者福祉に関連する最新の法制度等を学びます。</p>
約 90 分	講義 3 【第 2 分科会 障がい者分野】 「障がいのある人の特性と関連する法制度の理解」	<p>利用者や家族とより良い信頼関係を築き、適切な支援をすすめるためには、利用者の特性と法制度の知識が必要です。</p> <p>障がいによって異なる特性を具体例から理解し、関連する法制度を学びます。</p>

時間	研修科目	研修内容
約 120 分	講義 4 「利用者家族との関係づくり」	利用者の生活支援において、家族や各職種との橋渡しも相談援助職員の担う役割のひとつです。 利用者家族との関係づくりにおいて、家族から意見や要望、クレーム等への対応について、具体例から学びます。

※講義 3 は分科会です。受講申込みの際、第 1 分科会と第 2 分科会のいずれかを選択してください。

本研修は、北海道の委託を受け実施します。